

2024（令和6）年度版

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場
児童発達支援センター「ゼノ」こぼと園
支援プログラム



〒720-0311 福山市沼隈町草深 1852-1

TEL : 084-987-3386

FAX : 084-987-3457

概要

●児童発達支援センター「ゼノ」こばと園

○児童発達支援センター

- ・定員 : 30人
- ・通園形態 : 親子通園、併行通園
(難聴部門、発達部門)
※発達部門 園児の3歳児のみ毎日通園
- ・営業時間 : 8:30~17:30
- ・療育時間 : 9:30~15:45
- ・送迎バス : あり
- ・療育内容 : 集団療育
個別療育(難聴児のみ)
保護者懇談(集団・個別)・学習会等

○保育所等訪問支援事業

●「ゼノ」こばと園 相談支援事業

○障害児相談支援事業

○特定相談支援事業

○児童発達支援センター等機能強化事業

○障害児等療育支援事業(福山市・尾道市・三原市・愛媛県上島町)



事業所の理念

子どもたちが安全で安心できる環境の中で、一人ひとりの思いや願いを丁寧にくみ取り、心と体を健やかに育むことを目指しています。すべての子どもが持つ素晴らしい側面を引き出し、集団の中で自己肯定感を育むとともに、人と関わりながら自分らしく豊かに生きていく力を育成することを理念としています。また、保護者の皆様と力を合わせ、地域の関係機関との連携を大切に、広島県東部で生まれ育つ子どもたちの成長を支えていきたいと考えています。

支援方針



- ① 安全で安心な環境の提供: 子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう、一人ひとりのペースに合わせた、安全で安心な環境を整えます。
- ② 発達状態や課題に合わせた取り組み: 各子どもの発達状態や課題を丁寧に把握し、個々のペースに合わせた取り組みを進めます。
- ③ 遊びを通じた成長発達: 遊びや自然の中での生活体験を通して、子どもたちが自ら学び、成長する機会を提供します。子どもたちが豊かで明るく、のびのびと育つよう、意欲や興味を引き出し、自ら成長・発達していく力を支援します。
- ④ 集団を通じた育ち合い: 集団の中でお互いに影響を受けながら、挑戦し、関わりの中で相手を尊重しつつ自分の思いを伝えるコミュニケーション能力を育みます。
- ⑤ 保護者の学びや仲間づくり: 保護者との信頼関係を築き、共に子どもたちの成長を支えるための学びや情報共有、相談の場を設けます。家庭と保育所が連携して子どもたちの成長を促進します。また、保護者同士の交流や連帯を支援し、互いに支え合う保護者コミュニティの形成に努めます。
- ⑥ 関係機関との連携: 地域の関係機関と共通の目標を持ち、子どもたちの成長を支えるために、きめ細かい連携を行います。

一日の流れ



	時間	日課
午前の部	9:30	登園 朝の支度（タオルかけ、帳面など） 自由遊び
	10:15	片づけ 排泄
	10:25	朝の集まり（名前呼び・今日の予定など） 設定療育
	11:15	排泄・手洗い
	11:25	給食 片づけ・排泄
	12:15	自由遊び 保護者懇談
	12:50	片づけ 帰りの会
	13:00	降園
	午後の部	14:00
14:30		片づけ 排泄
14:40		集まり（名前呼び・今日の予定など） 設定療育
15:10		おやつ 自由遊び 保護者懇談
15:45		帰りの会 降園

主な療育内容

活動内容	ねらい	5 領域との関連性
<ul style="list-style-type: none"> ●ふれあい遊び ・布ブランコ ・親子リズム 	<ul style="list-style-type: none"> ・心地よさを感じる。 ・安心できる人と笑い合ったり共感する場面を積み重ねる。 ・リズムに合わせて身体を動かす。 ・繰り返し楽しみたい思いを表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康・生活 ○人間関係・社会性 ○運動・感覚 ○言語・コミュニケーション
<ul style="list-style-type: none"> ●園外活動 ・散歩、探検 ・公園(遊具) ・芋掘り 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい活動を通して身体作りをする。 ・思い通りに動く力をつける。 ・意欲的に周囲に働きかける。 ・友だちと一緒に遊んで楽しい気持ちや嬉しい気持ちを高める。 ・目的を持って活動に気持ちを向ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動・感覚 ○人間関係・社会性 ○認知・行動
<ul style="list-style-type: none"> ●クッキング ・カレー ・かき氷 ・ホットケーキ ・クッキー など 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気の中で食べる楽しさを味わう。 ・作る手順が分かり、目的に向かって準備をする。 ・作るときの楽しさや、食べた時のおいしさを人と共感する。 ・道具を使ったり手で混ぜたりこねたりする作業を通して、手指の巧緻性を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康・生活 ○認知・行動 ○人間性・社会性 ○運動・感覚
<ul style="list-style-type: none"> ●感覚遊び ・砂水遊び ・スライム ・小麦粉粘土 ・新聞遊び ・氷、寒天遊び など 	<ul style="list-style-type: none"> ・五感を使ってあそびを楽しむ。 ・大きさや重さを体感する。 ・楽しみながら手先を使う。 ・大人や友達と遊びを共有、共感する。 ・見通しを持って考えたり準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動・感覚 ○人間関係・社会性 ○認知・行動
<ul style="list-style-type: none"> ●生き物探し 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的をもって野外に探しに行く。 ・自然の生物、植物に触れ、興味・関心を広げる。 ・生き物を大人や友達と眺めたり触れたりして、楽しさや嬉しさを共有する。 ・道具を扱い、手先の力をつける。 ・生き物を捕まえたい気持ちを大人に発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○認知・行動 ○人間関係・社会性 ○運動・感覚 ○言語・コミュニケーション
<ul style="list-style-type: none"> ●ごっこ遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手や役割を意識し、簡単なことばでのコミュニケーションを図る。 ・思考力や想像力を付ける。 ・周囲の状況を見ながら動く。 ・大人や友だちとイメージを共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○言語・コミュニケーション ○認知・行動 ○人間関係・社会性

<p>●季節の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お花見 ・プール ・海水浴 ・たき火 ・クリスマス ・とんど ・節分 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・情景、気温、色、匂い、食べ物などで季節の移り変わりを感じる。 ・季節に合わせた運動(山登り、海水浴など)を行う。 ・季節行事への見通しを持って、考えたり準備をしたりする。 ・ことば(春夏秋冬、1月、2月など)とイメージ(花見、海水浴など)を結び付ける。 ・四季のイメージを友だちや大人と共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康・生活 ○運動・感覚 ○認知・行動 ○言語・コミュニケーション ○人間関係・社会性
<p>●製作、描画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作る事、描く事に興味をもつ。 ・目的に合わせて行動できるようになる。 ・表現した事を人と共有・共感する。 ・活動を楽しみながら手先の力をつける。 ・想像力を身につける。 ・表現したい事を大人とやりとりして決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○認知・行動 ○人間関係・社会性 ○運動・感覚 ○言語・コミュニケーション
<p>●長期シリーズ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・忍者 ・海賊 ・魔女 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの興味に基づいて、一つのテーマ(海賊、魔女、忍者、恐竜など)を選び、そのテーマを中心に長期間にわたる活動を展開する。 ・設定したテーマになりきることで、想像力を育み、友だちとテーマを共有して遊ぶ。 ・テーマに沿った手紙のやり取りや探検活動を通じて、ことばの力とコミュニケーション能力を身につける。 ・テーマに沿った工作活動などを通じて、自分たちで考え、作り出す喜びを経験する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動・感覚 ○認知・行動 ○人間関係・社会性 ○言語・コミュニケーション
<p>●聴能※</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聴力検査 ・補聴器・人工内耳の調整 ・楽器・音遊び ・手遊び・歌・踊り ・聞き取り練習(かるたなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・聴力の測定、補聴器・人工内耳の調整を行い、音やことばをききとるために必要な力を身につける。 ・音やことばの存在に気づく。 ・音や歌を聞いて楽しい感覚を身につける。 ・音やことばに耳を澄まし、聞こえてくる情報から意味を理解する力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動・感覚 ○認知・行動 ○言語・コミュニケーション
<p>●ことば・コミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あそびや活動の中での関わり ・朝の会、お当番活動 ・絵本 ・絵日記・描画 ・発音練習(吹き遊びなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの状態に合わせて、わかりやすいコミュニケーション手段を身につける(音声言語を中心としながら、身ぶり・手話なども併用)。 ・語彙、構文などのことばの力を育てる。 ・経験を通して、イメージを育て、会話の内容を内容や相手を広げる。 ・わかりやすく発音する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○認知・行動 ○人間関係・社会性 ○言語・コミュニケーション

ご家族・地域との連携

家族支援

○ご家庭との連携

- ・親子通園を通して、子どもと共感しながら遊ぶことで、親子関係を深められるよう支援します。
- ・子どもの発達や特性に対する理解を深め、日常生活で保護者の方が子どもとの適切な関わり方ができるように支援します。
- ・親子通園時には、毎回保護者懇談を実施します。共通の悩みについて交流したり、親子療育を通しての気づきを共有したりすることで、保護者の方たちの互いに支え合える集団づくりを進めます。
- ・家庭訪問や個別懇談等を通して、子どもたちの様子や保護者の方の困りごとや悩みを丁寧に把握し、支援に役立てます。
- ・ご家族の子育てに関わる悩みや要望、ニーズを丁寧に把握したうえで、保育所・幼稚園・学校・医療機関など関係機関との連携や情報提供などを行います（保育所等訪問支援、関係機関連携など）。
- ・必要に応じて発達検査を実施し、発達状況を確認します。その上で一人ひとりの育ちに応じた関わり方や今後の育ちについての見通しをお伝えするとともに、子どもたちへの支援や取り組みを考えます。

○保護者交流会・学習会

- ・保護者の交流会を実施し、グループを超えて子育てについて大切にしていることや工夫していること、悩みなどを交流できる場を保障します。
- ・保護者の方を対象とした学習会を実施し、子育てや発達について学ぶ機会を保障します。
- ・保護者教室（外部講師の講演会、卒園保護者の子育て体験談、教育委員会による就学説明会など）を実施します。

移行支援

- ・保育所や幼稚園、こども園などへの入園を検討されている保護者の方に必要な情報提供を行い、相談に対応します。
- ・療育の入口としての相談機能（発達検査、保護者への相談対応など）や外来教室（幼児：ぽっぽ教室、学齢時：ぱんだ教室）を実施しています。

- 子どもの発達状態や興味関心、集団での適応状態等を総合的にとらえ、適切な就学先を選べるよう相談に対応します。必要に応じて、就学先の学校などの関係機関と連携を行います。
- 地域の保育所・幼稚園・こども園や、児童発達支援事業所・放課後等デイサービスなどの先生方を対象にした研修会を実施しています（聴覚障害研修会、療育研修会）。

地域支援

- ご家庭と保育所・幼稚園・こども園など子どもたちの併行通園先と、当センターが、子どもたちへの共通の認識をもって子育てや支援ができるよう、関係機関との連携を行います。
- 児童発達支援センターの中核機能強化事業の役割として、地域の保育所等や児童発達支援事業所へのコンサルテーション、スーパーバイズを行います。
- 市町村との連携や情報交流を定期的に行い、市町村および地域の関係機関との連絡体制を確保しています（総合支援協議会、福山市児童発達支援事業所連絡協議会など）。

職員の質の向上に資する取組

○園主催の研修会の実施

聴覚障害研修会、療育研修会をそれぞれ年1回開催し、当センターの療育の実践報告レポート発表や、外部講師をお招きしての講演会や研修を行い、自らの療育を振り返ることで支援の質の向上に努めています。また、地域の関係機関の先生方にも参加頂き、共同で学びを深めています。

○園内会議

半年に1回、園内の療育を振り返るケース会議を開催し、園の職員全体で、子どもたちの状態の把握や、療育の質を高めるための検討を行っています。その他、必要に応じて、子どもたちの進路や療育の取り組みに関するケース会議を行っています。

○外部講師の研修

外部機関から講師をお招きし、療育に対する助言を頂き、職員研修を実施しています。理学療法士による身体の機能についての研修、大学教員の先生などによる療育の取り組みや家族支援に関する研修などを行っています。

○法人内部研修

法人内部で、虐待防止や身体拘束の適正化、感染症対策、防災やBCP安全計画、OJTなどの各種委員会を開催し、情報共有や研修を行っています。各種委員会ごとに指針を作成し、年間計画を立て、外部研修に参加しています。

年間行事予定

	行事		行事
4月	・入園ガイダンス	10月	・芋ほり
5月	・交通安全教室 ・家庭訪問(随時)	11月	・秋の遠足
6月	・聴覚障害研修会 ・保護者教室	12月	・クリスマス会 ・冬休み
7月	・夏祭り ・健康診断	1月	・とんど ・健康診断 ・体験入園会
8月	・療育研修会 ・保護者教室 ・夏休み	2月	・入園説明会 ・保護者教室
9月		3月	・お別れ遠足 ・卒園式



保護者学習会及び交流会 年間計画

	内容	
	難聴	発達
4月	・入園ガイダンス	
5月	【交流会】 顔合わせ お互いのことを知ろう	【交流会】 顔合わせ お互いのことを知ろう
6月	【保護者教室】	
	【学習会】 保護者教室を振り返って	【学習会】 特別支援教育について(福山市)
7月		【学習会】 就学について(卒園保護者)
8月	【保護者教室】	
9月		【学習会】 保護者教室を振り返って
10月		【学習会】 福祉制度について ※各グループ
11月		
12月		
1月	【保護者教室】 卒園後の生活について(卒園保護者)	
2月		
3月	【学習会】 卒園前の振り返り	【学習会】 卒園前の振り返り

※上記の他にも、難聴部門、発達部門、それぞれに保護者交流のためのフリートークの会やグループ単位での学習会などを実施している。

